

学校評価
(内部評価、数値) 集計

令和7年11月17日

資料3-9

番号	設問の内容	R 7年度評価						R 6年度評価					
		平均	4	3	2	1	偏差	平均	4	3	2	1	偏差
1	事故防止等の方策を適切に実施している。	3.9	117	11	3	0	0.40	3.7	90	31	0	0	0.52
2	校舎・校庭の清掃や保全など、環境整備が行き届いている。	3.6	84	42	3	2	0.62	3.5	67	50	4	1	0.60
3	児童・生徒の健康観察やケガの処置、家庭への連絡を適切に行っている。	3.9	121	10	0	0	0.27	3.8	99	23	0	0	0.39
4	防災・防犯、急救救命などについて、安全対策を適切に行っている。	3.9	122	9	0	0	0.25	3.8	94	29	0	0	0.42
5	体罰や暴力のない人権に配慮した指導を行い、いじめのない学校づくりに努めている。	3.9	120	11	0	0	0.28	3.8	102	20	1	0	0.43
6	個別指導計画に保護者の意見等を反映し、目標や手立て、評価を適切に伝えている。	3.9	113	18	0	0	0.34	3.7	90	31	2	0	0.49
7	研究活動や校内研修、一人一回研究授業で専門性を高めている。	3.6	87	33	9	2	0.69	3.5	74	40	7	2	0.68
8	それぞれの授業の中でICTを活用している。	3.6	81	47	2	1	0.56	比較となる設問なし					
9	保護者会や学年だより、デジタル連絡帳で、学習の様子や必要な情報を丁寧に伝えている。	3.9	117	13	1	0	0.34	3.7	88	31	4	0	0.53
10	進路に関して「進路だより」や説明会等を通して適切な情報提供をしている。	3.7	98	32	1	0	0.46	3.7	91	32	0	0	0.44
11	学校の情報発信（ホームページ・お便り等）は、内容の質・量ともに保護者や外部の方々にとって分かりやすいものである。	3.6	84	44	2	1	0.56	比較となる設問なし					
12	接遇マナー5原則を自ら実践し、児童・生徒のルールモデルになっている。（①身だしなみ ②挨拶 ③言葉遣い ④表情 ⑤聞く姿勢）	3.7	96	30	5	0	0.54	3.9	106	17	0	0	0.35
13	保護者からの相談に、迅速かつ丁寧に応じている。	3.9	116	13	2	0	0.38	3.7	91	32	0	0	0.44
14	窓口や電話での応対を丁寧に行っている。	3.8	105	24	2	0	0.45	3.7	82	40	1	0	0.49
15	課題解決に向けた効果的な会議を行っている。	3.5	80	45	4	2	0.63	3.4	62	48	9	2	0.70
16	管理職や主幹教諭との情報共有、相談等は円滑にできている。	3.6	83	43	5	0	0.56	3.5	73	43	5	2	0.65
17	経営企画室との連携は円滑にできている。	3.6	86	41	2	2	0.53	3.6	82	38	3	0	0.53
18	学校開庁日や自動応答電話等を活用して、業務の効率化を図っている。	3.7	98	26	6	1	0.59	3.6	79	40	1	1	0.55
19	本校での勤務に満足している。	3.5	74	48	9	0	0.62	3.4	54	58	9	0	0.62
20	本校の学校組織の改編については、適切に進んでいる。	3.3	59	58	10	4	0.74	3.2	45	61	11	3	0.72
		3.7	1941	598	66	15		3.6	1571	683	59	11	
回収率		100%						100%					

《数値の読み方について》

- 4段階評価で、数字が大きいほど高評価になります。
- 偏差はデータの散らばりを示す数値で、大きいほどデータが平均値を中心にして散らばっている（つまり、ばらばらなデータになっていて、人によっての回答がまちまちである）ことを示します。
- 以上のことから、「平均値が高く、偏差が小さい」項目については、組織として達成度が高く、課題としての優先度が下がり、「平均値が低い」項目と「平均値はそこそこだが、偏差が大きい」項目については、検討の優先度が高まる、というのが一般的な考え方となります。

令和6年度から7年度での比較数	上昇数値 (青)	15	同数値 (黄)	2	下降数値 (ピンク)	1
令和5年度から6年度での比較数		12		5		3